

全日本ライフセービング選手権のビーチラッグ
グス優勝で表彰される池谷雅美選手(中央)



全日本ライフセービング 池谷(雅)選手が2種目V

神奈川県藤沢市の片瀬西
浜海岸で6、7日に行われ
た第38回全日本ライフセー

ビング選手権大会で、柏崎
ライフセービングクラブ
(安沢勇次主将、14人)は
池谷雅美選手らの活躍で59
チーム中、総合1位と健闘
した。
池谷(旧姓遊佐)選手は
世界選手権で常にトップク
ラスに入る強豪で、昨年結
婚を契機に柏崎のクラブに
入ったばかり。今大会でも
ビーチラッグスとビーチ
スプリントの2種目で優勝
し、チームを引っ張った。
内山純太、安沢勇次、中島
良平、池谷薫の4選手が出
場したビーチリレーでは5
位に入賞した。
レスキュー2012ユー
ス大会(豊州)に日本代表
選手として出場が決まっ

いる高橋志穂選手(摩附高
2年)もオーシャンウーマ
ンで8位に入賞して順調な
仕上がりをみせた。心肺蘇
生の技術を競うCPRアセ
スメント競技でも安沢、内
山の両選手がチームを組ん
で出場、最高ポイントを獲得した。

2種目で優勝した池谷さ
んは「昨年から学生と練習
を重ねた成果が出た」と環
境が変わった中での結果に
満足。特にビーチラッグ
スでは20回出場中、19回優
勝の実績を持ち、今回もそ
の実力を発揮して第一人者
の地位を守った。